

地区自治会連合会数	22
自治会数	595
加入世帯数	178,290
班(組)数	11,875

H.26. 4. 1現在

ホームページ <http://www.sagamihara-jichiren.jp/>

相模原市自治会連合会 検索

平成26年度 相模原市自治会活動功労者感謝状贈呈式



自治会活動功労者感謝状贈呈式が行われました

おめでとうございます。
市長から感謝状が贈呈されました。

『自治会活動功労者感謝状贈呈式』が、平成27年1月31日(土)、相模原市民会館で行われ、22地区の各自治会連合会から推薦された53名の方が市長から感謝状の贈呈を受けました。受賞者は、下記の方々です。

市長あいさつ

感謝状を贈呈させていただきます53名の皆様方におかれましては、長年にわたり自治会活動に取り組み、明るいまちづくりと福祉の向上、市政の進展のためにご尽力賜り、誠にありがとうございました。

受賞者をはじめ各自治会の皆様方におかれましては、防災・防犯・地域福祉・環境美化・地域コミュニティの活性化など地域のまちづくりのために中心的な役割を担っていただいております。お互いに支えあい、助け合い、人と人との絆を大切にする活動は、温かく暮らしやすい地域づくり、ふるさとづくりにつながるものと考えております。

本市ではこれまでも自治会の皆様と、あらゆる場面で連携・協力をしながら、まちづくりを進めてまいりました。

自治会への加入促進や活性化に向けても、市自治会連合会との基本協定や、不動産関係団体を交えての協定を締結させていただくなど様々な取組を行わせていただいております。各地区連・各单位自治会の皆様におかれても、これらの協定の締結を契機とされ、自治会加入促進に向けた取組の充実を図っていただいております。

市民協働推進条例に掲げる「皆で担う地域社会」を実現し、市民主体のまちづくりを推進していくためには、地域の要である自治会の皆様のお力添えやご活躍が不可欠であり、引き続き、ご理解ご協力を賜るようお願い申し上げます。

(市長あいさつ抜粋)



自治会活動功労者 感謝状受賞者

(敬称略)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-----|-------|-------|-------|------|------|--------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-------|----|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|----|
| 石井 謹爾 | 吉澤 和世 | 廣川 宇作 | 井上 俊子 | 大野南 | 井上 貞夫 | 瀧原 利元 | 佐藤 重義 | 大野中 | 小川 宣 | 中戸川 賢一 | 田中 邦一 | 志儀 忠輔 | 高木 喜秋 | 今野 良吉 | 林 知治 | 大野北 | 山田 行雄 | 橋本 | 鈴木 勝雄 | 阿部 俊夫 | 阿部 明博 | 光が丘 | 東使 敏二 | 井之上 久 | 佐藤 三郎 | 鈴木 泰信 | 中央 | 原田 眞澄 | 横山 | 斎藤 孝一 | 清新 | 加藤 茂昭 | 平野 博美 | 小山 | | |
| 松岡 宏幸 | 藤野 | 長谷川 兌 | 荒井 正次 | 相模湖 | 武内 良次 | 川口 義文 | 鈴木 忠廣 | 高井 茂 | 津久井 | 田野倉 肇 | 嶋崎 久 | 安田 光義 | 城山 | 阿部 匡秀 | 東林 | 池田 邦利 | 相武台 | 保坂 俊彦 | 福士 尊義 | 渋谷 一之 | 高城 康之 | 野村 隆 | 久保田 稔 | 相模台 | 茅 正道 | 山下 映之 | 新磯 | 芝崎 三次 | 三浦 茂 | 井上 政治 | 座間 要一 | 麻溝 | 村内 常男 | 小林 充明 | 長谷川 光義 | 上溝 |

より良い地域活動を目指し

地域には、防犯・防災・交通安全・環境美化等、様々な課題がありますが、これらの課題は住民相互の理解と信頼のうえにたつた連携と協力により解決することが可能であると考えております。しかし、解決する過程の中では相模原市の支援と協働による取組が重要であるため、平成26年10月29日(水) 政策要望書の提出を行いました。

当日は、相模原市長をはじめ、副市長などと安全安心なまちづくりや地域活動環境の改善などについて活発な意見交換を行いました。今後も時期を捉え、このような要望活動を続けてまいりたいと考えております。



政策要望書を提出いたしました！

要 望 事 項

1 安全・安心のまちづくり

- (1) 道路危険箇所の改善について
- (2) 河川危険箇所の改善について
- (3) 防犯対策・犯罪の抑止力としての防犯カメラの早期導入・設置について
- (4) 道路上に覆い被さった樹木等の対応について

2 活動環境の改善

- (1) 学校のグラウンド開放について
- (2) 地域活動環境の充実について

3 市との協働の推進

- (1) 地域活動に携わる職員体制について



政策要望書は、相模原市自治会連合会ホームページにてご覧いただけます。

相模原市自治会連合会 検索 🔍

自治会加入促進重点キャンペーンを実施しました！

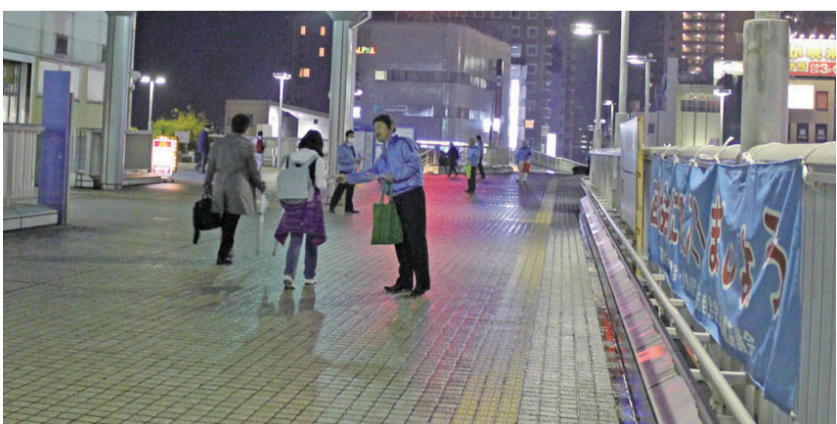
**自治会活動は、地域の皆さんの協力で成り立っています！
地域の主役は皆さんです。皆さんの力でまちを元気にしましょう！**

11月15日(土)から12月14日(日)までの1か月間を自治会加入促進の重点キャンペーン期間として、相模原市役所本庁舎、緑区・南区合同庁舎、各まちづくりセンター、各公民館、市内の駅頭へ横断幕・のぼり旗等の掲出を行いました。また、相模大野駅・相模原駅・橋本駅において、駅頭キャンペーンを実施しました。

当日は、自治会関係者のほか、公益社団法人全日本不動産協会神奈川県本部相模原支部、公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会相模北支部、公益社団法人神奈川県宅地建物取引業協会相模南支部、公益社団法人相模原青年会議所、相模原市立小中学校PTA連絡協議会、公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム、さがまち学生Club、市職員といった大勢の皆様にご協力頂き自治会への加入を呼びかけました。



11月27日(木) 相模大野駅北口ペDESTリアンデッキ



12月1日(月) 相模原駅南口ペDESTリアンデッキ



12月12日(金) 橋本駅北口ペDESTリアンデッキ

22地区でまちづくり懇談会を開催!!

自治会が中心となるまちづくり会議の構成員と相模原市が意見交換や情報を共有し、地区のまちづくりを協働して考える場を設け、住みよいまちづくりを推進するために「地区まちづくり懇談会」が、各地区で開催され、活発な議論が交わされました。

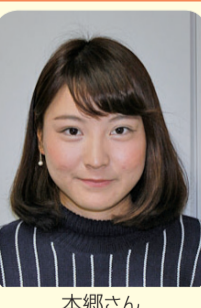
Table with 3 columns: 地区 (Area), 議題名 (Topic Name), and 議題内容 (Topic Content). It lists 22 different areas and their respective discussion topics, such as disaster prevention, elderly support, and community activities.



コートの上で

本郷さんと一緒にテニスですが、始められたきっかけは何ですか... 本郷さんは現在山梨学院大学の3年生で、平成26年の全日本学生テニス選手権大会でシングルスベスト8、ダブルスベスト4、長崎国体の硬式テニス成人女子の部で優勝するなど、目覚ましい活躍をされています。

テニス以外の息抜きはありますか... アニメや漫画、韓国アイドルが好きです。かっこいいという面以外にも、目標を明確にして、辛い事があってもめげずに努力しているキャラクターやアイドルの姿に魅力を感じます。



本郷さん

相模原市での思い出は... 学生生活が一番大切な思い出で、特に東海大相模付属高校に通っていた3年間は多くのことを学ぶことができました。放課後に遊んだりできなかったのですが、学校の最寄駅の小田急相模原駅近くのお店で友人と沢山話したことが思い出に残っています。



蚕影山(こかげさん)の祭礼が交流の場に

田名地区
自治会法人 田名堀之内自治会
会長 篠崎 幸良

蚕影山とは次城県筑波の蚕影山神社から来た養蚕信仰です。田名地区ではかつて養蚕が盛んで、農家の貴重な収入源となっていました。蚕は気候や種(たまご)の具合により繭の収穫量に大きな違いがあるため、人々は蚕のことを



蚕影山念仏の様子



蚕影山本殿(蚕影山神社)

「おかいこさま」「おこさま」と呼んでとても大切に、そこから、養蚕信仰が始まりました。

今では養蚕をする農家はなくなり、蚕影山の祭礼は、かつて盛んなった養蚕信仰の面影を残す蚕影山の社があり、本殿には蚕にまつわる伝承の主人公とされる金色姫(こんじきひめ)が祀られています。現在では、「たくさんの繭がとれるように」という願いの代わり、「家内安全・地域の発展

国際色豊かな祭典を開催

相模台地区自治会連合会
会長 坂本 堯則

相模台地区には、約40か国・800人の外国人が住んでいることから、その人たちを含め地域住民が楽しく交流して地域が活性化するようにと、平成26年5月、第1回インターナショナルフェスタを開



在日米陸軍軍楽隊による演奏



子ども達による鳴子踊り



大学生による迫力ある演舞

催しました(地域活性化事業交付金活用事業)。パフォーマンスでは、在日米陸軍軍楽隊による演奏のほか、コントリビュタンスやジャズ演奏、和太鼓や鳴子踊りなどに、来場者は、静かに聴き入ったり、手拍子をしたりしていました。また、北里大学と桜美林大学による演奏は、若いエネルギーに満ち溢れ、会場は大いに盛り上がりました。

安否確認を迅速に行うために

相模湖地区自治会連合会
会長 澤塚 正史

昨年、相模湖地区において「自主防災力向上事業交付金」を活用し、災害時の安否確認と救出活動を迅速に行えるようにするため、「黄色い小旗」と「ホイッスル」を各単位自主防災隊に所属する全世帯に配布しました。

昨年11月15日に実施された相模湖地区防災訓練において、ひばり放送による訓練アウンスの後、さがみはら1分間行動訓練(身の安全確保、出口確保、火の元確認)を行ったうえで、一時避難場所への避難の前に「黄色い小旗」の掲示訓練を行いました。



黄色い小旗掲示訓練



黄色い小旗とホイッスル

安否確認を行い、防災訓練への参加を促す活動も併せて行ってまいりたいと考えております。

そうして、いざという時のための救出活動に繋げていけるのではないかと考えております。

むかし 昔 No.53

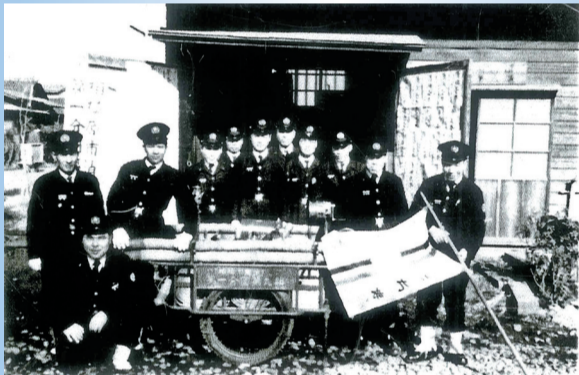
星が丘地区

前星が丘公民館長
小泉 博

相模原台地の一角に、昭和14年、相模陸軍造兵廠の従業員の集合住宅として、戸建てと二軒長屋の計627戸と、公園や学校用地(現星が丘小学校)も企画された。昭和16年に建設が始まり、同17年末に入居が始まった。

当初の生活については、水道は、約75メートルの深さの井戸を掘り給水塔を利用していましたが、まもなく公共水道が開通し、燃料は近くの雑木林などで枯れ枝等を拾い利用していた。風呂は戸建てにはあったが二軒長屋にはなく、隣近所へ入浴させてもらうか、ドラム缶、たらい風呂のほか上溝や淵野辺の銭湯を利用して住んでいた。戦後、昭和24年に住民の奉仕で旧陸軍の施設からガス管を掘出しガス会社が接続し、相模原でいち早く利用できるようになった。

自治組織も、入居まもなく昭和18年に「星ヶ丘常会」が組織され、同年に相模原町警防団第一分団「星ヶ丘警防部」も結成された。



相模原町警防団第一分団「星ヶ丘警防部」



(故 都築 雅峯 氏画)「昭和18年の街並み」中央給水塔の左側が西町、右側が仲町、給水塔は現在の消防団詰所の位置です。

ご案内とお願い

「自治会報 さがみはら」は、皆様の会報です。自治会・地域での様々な活動・話題などの情報やご意見をお寄せください。

お問い合わせ

相模原市自治会連合会事務局
☎ 042-753-3419
E-mail:info@sagamihara-jichiren.jp

- 自治会報さがみはら編集
広報部委員
- 坂本 堯則 (相模台)
 - 竹田 幹夫 (星が丘)
 - 佐藤 あつ子 (相模湖)
 - 澤塚 正史 (相模湖)
 - 阿部 忠夫 (橋本)
 - 落合 勝司 (津久井)
 - 手塚 淳 (小山)
 - 牛尾 良一 (中央)
 - 阿部 明博 (光が丘)
 - 佐藤 重義 (大野中)
 - 穂 健二 (新磯)
 - 嘉松 皓 (東林)